



学校だより

内灘町立向栗崎小学校

校長 柚木 伸介

令和2年6月30日

校訓 明るく 素直に たくましく

むかいしょう

向小しぐさ

(仕草…何かをするときのちょっとした動作や身のこなし)

6月1日からの学校の再開以来、1ヶ月が経ちました。例年のない新学期のスタートとなりましたが、学校では、概ね落ち着いて授業が行われています。約3ヶ月の休校期間中に、生活リズムの維持や家庭学習の指導、地域での温かい声かけ等、ご家庭や地域で子どもたちに愛情をもって、しっかりと見守っていただいたおかげとっております。ありがとうございました。

学校では引き続き新型コロナウイルス感染予防対策の一つとして、登校後すぐに検温チェック票を1階で提出して、教室に入ることとしています。私も毎朝、チェック票を子どもたちから受け取っているのですが、その折の「しぐさ」について思うところがあります。

子どもたちは家で体温や健康状態のことを記載したチェック票を、すぐ提出できるようにポケットに入れて登校します。「おはようございます！」大きな声であいさつと共にチェック票を提出する子、優しい声のあいさつで、お辞儀していく子。あいさつもいろいろです。

チェック票を出すときの子どもたちには、いろいろな「しぐさ」があります。ポケットの中の折り曲がった票を出す子や、折り曲げられた票を開いて出す子。きちんと開いて出す子には「開いて出してくれて、ありがとう。」と声かけをするようにしています。

紙を回転させて、字の向きをこちら側に向けてくれる子、小さな紙なのに紙の端を持って(まるで賞状を渡すかのように)両手で手渡ししてくれる子、出すときにぺこりと頭を下げる子。票を出すときには「はい、どうぞ。」「お願いします。」など、私に声かけしてくれます。

一度教室に入った後、委員会の仕事等で逆戻りして玄関の方へ行く時に、ちょっと頭を下げるしぐさで「通りませす。」と言って通って行く子もいます。

あいさつや言葉遣いについては、学校でも生活目標や学級指導でよく取り上げられる事項です。ご家庭でもご指導されていることと思います。「しぐさ」についてはどうでしょうか。学校では特に「しぐさ」の指導をするということは、ありません。しかし向栗崎小には良い「しぐさ」が身につけている子どもが多いです。特に高学年6年生が、良き見本となっています。

見ていて気持ちの良い「しぐさ」、本人が意識していなくてもさりげなく表れる「しぐさ」、それが向栗崎小の子どもたちに、自然に身につけてきたのでしょうか。きっとご家庭で、地域で保護者や家族、周囲の大人が見本を見せるような指導によって、そのお手本を見て子どもたちが育ってきたからだと思います。身についた良い「しぐさ」、良き伝統を、ぜひ今後も引き継いでいってほしいと思います。大人から子どもへ。6年生から下級生へ。



両手できちんと提出する児童

行事予定の変更について

新型コロナウイルス対策にともない、各種行事が中止・延期になっております。お伝えするのが遅くなり申しわけありません。なお、延期になったものは今後の状況によりさらに変更になることもあります。ご理解のほどお願いいたします。

【器械運動交歓会】 ~~6月3日(水)~~ 中止

【運動会】 10月7日(水)に延期予定

【小学校音楽会】 ~~6月17日(水)~~ 中止

【6年合宿】 10月22日(木)～23日(金)に延期予定

【サッカー交歓会】 ~~10月7日(水)~~ 中止

【5年合宿】 11月5日(木)～6日(金)に延期予定

体験を通じた豊かな学び

学校では、教室で自分の考えを書いたり話したり、友達の考えを聞いたりする学習のほかに、体験を通して感じたり考えたりする学習も行います。学校再開からの1か月の子どもたちの体験学習について紹介いたします。

昔の人ってすごい！（6年）

縄文時代、人々はどんな風に生活していたのでしょうか。埋蔵文化センターの職員の方からその生活の様子ほんの一端を教えてくださいました。石を砕いた破片で作ったナイフで紙を切る体験。昔の人もおしゃれをしたということで石を磨いてつくる勾玉づくりの体験。思うように切れなかったり、形が作れなかったりと体験を通して、昔の人の知恵と苦勞を体感していました。



校区探検！

（3年）

3年生は社会科で学校回りの町の様子を学習します。教科書で学習するのではなく、実際に自分たちで町を歩き、自分の目で見えたことをその場でメモしたり、教室で友達と情報交換したりすることで、校区について深く学ぶことができます。百聞は一見に如かずですね。社会科の学習以外にも、交通ルールを再確認したりすることもできたようです。



英語が使えたよ！（5年）

学んだ英語を使って実際に外国人さんと会話ができたら自信につながります。5年生では、アメリカ出身ALTと国際交流員の二人の協力をいただき、自己紹介をする体験をしました。一生懸命にネイティブの英語を聞き取り反応している姿、自分のことを伝えようとする姿。どれも立派でした。



他にもいろいろな体験活動が学校では行われています。今年度は授業参観の予定がしばらくありませんので、HPにていろいろと子どもたちの様子を紹介しております。ぜひ、ご覧になってください。

少しずつPTA活動中…

新型コロナウイルス感染症はまだまだ警戒する必要がありますが、世の中は少しずつ解除ムード。学校では、2波の到来も予測し、現在も1メートル間隔を意識しながらの活動や、休み時間ごとのうがい・手洗いを実施しています。児童が下校した後、職員で行う消毒作業も継続中。感染予防の学校生活はこの先も続くようですが、PTA活動は少しずつ再開していこうと思います。7月6日に代表理事会を行います。今年度のPTA行事の方向性について話し合います。決まりましたら、学校だより8月号にてお知らせします。

命を守るヘルメット

4年生の自転車教室が終わり、4～6年生のお子さんが自転車に乗れるようになりました。日頃の安全点検はもちろんのこと、万が一の際、命綱となるヘルメットを必ず着用して乗るようにご家庭でもお子さんとお話してください。

